

第13回九州ろうきん「NPO助成」助成団体一覧表

第13回九州ろうきん「NPO助成」各地区助成団体
(応募総数 234団体 助成決定 71団体 助成金額 1,560万円)

【福岡地区】応募総数 55団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	フードバンク北九州ライフアゲイン	生活困窮者世帯を対象に傾聴活動とニーズ調査を行い、食品提供のあり方等についてデータベース化する。	43万円
2	サークル・オーキッド	不登校・ひきこもりまたはその傾向のある子どもの自主性・社会性などを促すため訪問支援活動を行うメンタル・フレンドの育成と学習会を行う。	35万円
3	つながろう・アースフレンズ	精神障害当事者たちによる就労支援事業において課題としている工賃アップを目指し、オリジナルデニムバッグを制作する。	30万円
4	アジアの子どもと女性教育基金の会	昨年のネパール大地震により倒壊した校舎の復旧費用として。	43万円
5	スペースdeGUN2(ぐんぐん)	子どもの権利条例啓発と人権教育を目的としてカルタを制作する。	39万円
6	おうちプロジェクト	子育てや家事を協力し支え合って暮らすシングルマザーシェアハウスの企画・運営を行う。	20万円
7	まど	不登校やニートを始め、複雑な事情に悩む本人や家族を支援し、放課後デイサービスを行う。ワープロ検定等資格取得のためのパソコン購入費用として。	29万円
8	難病支援研究会	難病患者と家族のためのくつろぎ空間として「なんくるかふえ」を開催する。	15万円
9	おやのかいMIRAI	発達障害をもつ未就学児・小中学生を対象としたスクールサポートを開催し、ボランティア指導員の勉強会や広報活動を行う。	43万円
10	福岡言友会	「第9回九州・中高生吃音者のつどい」の開催費用として。	3万円
計	10団体		300万円

【佐賀地区】応募総数 27団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	女性参画研究会・さが	発足20周年を記念し、元総務大臣の片山氏を招き、「なぜ女性議員が必要なのか」「今後、行政は、NPOは具体的に何をすべきか」等の記念公演を開催する。	20万円
2	佐賀県地域婦人連絡協議会	県の婦人会として高齢者を対象にした詐欺未然防止の啓発活動の輪を広げ、新たな取り組みとして詐欺に騙されないよう県内各地でチラシ配りを行う。	10万円
3	佐賀市男女共同参画ネットワーク	市内の小中学校や公民館、高齢者施設等を訪問し、紙芝居を使って男女共同参画の学習と啓発を行う。	10万円
4	子どもの本屋ビビン	乳幼児のための布絵本づくり講座を3回開催し、子育て支援センターと佐賀市の乳児院「みどり園」に布絵本を寄贈する。	23万円
5	佐賀大学スーパーネット	佐賀大学生を対象とした田植え・稲刈り作業、留学生を交えた国際交流イベントの実施、三瀬村で開催される祭りや駅伝大会など地域イベントへの参加を行う。	9万円
6	地球市民の会	ミャンマーから農家の青年を招聘し、福岡県及び佐賀県において、今後の環境問題について日本の青年たちと共に考える9日間にわたる研修を実施する。	28万円
7	佐賀県腎臓病協議会	透析施設別の災害時対応リーダーの育成を図るための研修会やワークショップの開催等で段階的なスキルアップを図る。また、県内の透析患者へ災害対策の意識を高めてもらうため、ハンドブックを作成し配布する。	15万円
8	まちの鎮守の森 なかよしえん	乳幼児保護者や健康なシニアを対象に、体操をしながら子育てに必要なポイント指導や、絵本の読み聞かせを行う。	20万円
9	つながりレガ座	パソコン初心者・経験者問わず、高齢者が気軽に集う憩いの場所を設け、パソコンを通じて相談会もしくはレクレーションなど、介護予防及び趣味などの楽しい生きがいづくりの場とする「パソコンよろず相談室」を計12回開催する。	20万円
10	クラブ リオ	144年ぶりに復活させた伝統行事の流鏝馬の「継承」へ向けた人材育成のために、地域の子供を対象に日本の伝統文化について楽しく学ぶ講座を開催する。	25万円
11	Arita Ceramics Railway まちづくりプロジェクト	JR上有田駅を基点とした地域活性化として、駅カフェのオーナーを日変わりで募集し、地域住民が出入りできる場作りを行う。	30万円
計	11団体		210万円

第13回九州ろうきん「NPO助成」助成団体一覧表

【長崎地区】応募総数 42団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	諫早ペンギンクラブ	障害者スポーツ大会に参加する際、大会参加時に会場に集合させる応援旗や待機用折りたたみマット・クラブネーム入りのユニフォーム・スミミングキャップの購入費など。応援旗は大会会場で掲示し、会員に集合場所を認知させるために使用する。	14.5万円
2	ジャパン使役犬活動センター	使役犬育成派遣事業(災害救助犬の派遣及び行方不明者の捜索)、講演会や見学会(犬に関する理解やふれあいによる情操教育等)、犬のパトロール(学校周辺で犬を連れて巡回)活動等に伴う各種費用など。	25万円
3	SPICY	自閉症スペクトラム児・者のコミュニケーションや感覚面の支援を行うためのipad proスマートキーボード、ペンシル、アプリケーション等の物品購入費。	15.5万円
4	チャイルドラインさせぼ	チャイルドラインの新しい受け手養成と現在の受け手の研修を目的として「受け手養成講座」を開催する。講師料・会場使用料など。	23万円
5	ボランティアスクール僕が僕であるために	恵まれない環境で育つ子ども達への支援として、毎週火・土曜日に長崎出島交流会館、毎週日曜日に時津町公民館にて無料学習教室の開催や清掃作業・イベント開催費用など。	25万円
6	日本防災士会長崎県支部	災害時の復興支援活動に使用する発電機+投光機セットの購入費に充てる。	20万円
7	長崎Life of Animal	長崎市動物管理センターの収容犬、一般相談者からの保護犬、及び長崎Life of Animalの保護犬に対して必要な医療を受けさせる。保護動物の治療・ワクチン等の医療費。	20万円
8	長崎こども囲碁教室ネットワーク	国民的文化の一つである囲碁の普及を通して、こどもの健全育成を図ることを主目的とし、第1回わんぱく囲碁名人戦・第25回長崎ジュニア囲碁大会の開催費用に充てる。	10万円
9	長崎バリアフリー推進協議会	電動アシスト車椅子の購入と「バリアフリーサポーターの育成講習会」を開催する。講習会受講案内チラシ・講習会テキスト・講習会会場費用など。	27万円
10	対馬次世代協議会 (美しい対馬の海ネットワーク事務局)	対馬という国境離島にあたって、ボランティアの積極的な漂着ごみの回収を、日韓の学生達の交流やグリーン・ブルーツーリズムの一環として行い、持続可能な民間ボランティアのモデルケースを作りたい。「第4回日韓海岸清掃フェスタIN対馬」の開催費用(清掃活動・ワークショップなどの啓発活動、日韓の学生を中心とした交流活動)。	20万円
11	親の会 たんぼぼ	登校拒否やひきこもりの子どもを持ち悩む親の為の学習会や相談会を行う。講師料・交通費等、事業案内・報告書等の郵送料など。	10万円
計	11団体		210万円

【熊本地区】応募総数 23団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	雨やどりの会 (熊本「非行」と向き合う親たちの会)	わが子のことで悩んでいる親、子育て中の人、子育て支援者を対象に、講師橋ジュン氏による講演会の開催費用。	10万円
2	くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク	・県内戦争遺跡・遺物の地震被災レスキュー活動。 ・隈庄飛行場「火薬庫」「油倉庫」実測作業、図化、資料の公開。 ・「黒石原飛行場と奉安殿」の発刊、無償配布。 ・「熊本の奉安殿」展の開催。「隈庄飛行場の軌跡」の発刊、無償配布。 ・「三船俊郎、隈庄飛行場の軌跡Ⅱ」展の開催。	25万円
3	とら太の会	「いのち」と向き合う 内田美智子講演会の開催費用。	30万円
4	登校拒否・不登校に学ぶ フレンズネットワークくまもと	毎月開催している「親の会」の会場費。	5万円
5	熊本県難病支援ネットワーク	病気を抱えて働きたい人のための、キャリアカウンセラー個別相談会費用。	20万円
6	水俣・芦北精神障がい者地域家族会 (略称:ななうら会)	定例家族会(講演会や座談会も同時実施)の開催費用。家族、ボランティアによる家族会行事への参加、協力。精神障がい者家族全国大会、九州ブロック家族研修会、県連家族会1泊研修会への参加・協力。	15万円
7	山都のやまんまの会	リノベーションワークショップ費用。山都町浦河商店街地内の空き店舗をリノベーションして衰退する商店街の一角に「新たな交流の場」であり「地域拠点」「人材育成の場」を創出する。	25万円
8	須子ロード・クリーンボランティア	「花いっぱい運動」の活動費。花苗の育苗代、材料代、肥料、除草、水かけ用燃料代、草刈り用チップソー代、球根等の購入代。	10万円
9	「女性の政治参加が住みよい社会をつくる」セミナー実行委員会	デンマークの地方議員を招いての「女性の社会参加・政治参加が住みよい地域社会にしていく」ことの実践報告会費用。	25万円
10	ワールドフレンズ天草	外国ルーツの子ども達への学習サポート事業への支援。	20万円
11	ななうらステーション	こども食堂ってなに?みんなで考えるワークショップ開催費用。	10万円
12	大津町協働の会	「蘆谷浩介氏の町おこし講演会」の開催費用、チャリティコンサート「第3回花は咲くコンサートin大津」の開催費用。	15万円
計	12団体		210万円

第13回九州ろうきん「NPO助成」助成団体一覧表

【大分地区】応募総数 27団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	JSBB Beppu Branch	・女子野球部員で結成されたオール大分ガールズの運営費用 ・女子ソフト各種大会交流費用	30万円
2	K3倶楽部	認知症予防ライブ費用(アコースティックギター、スピーカー、K3倶楽部専用pc、広報紙、歌集コピー代)	30万円
3	大神回天会	回天、大神訓練基地の追憶記念誌の発行費用	30万円
4	おおいた有機農業研究会	有機稲作の普及とバイオエレルギーの実用化の為に小型ベレット製造機の購入費	29万円
5	権利擁護支援センターたけたねっと	コミュニティハウス“まちカフェたけた”開催経費 (“まちカフェ”を市民に提供し体感することで、多世代、地域との交流を図る目的)	28万円
6	Cherim boat	聴覚障がい者のための防災、減災cafe開催に伴う経費 (チラシ、ポスター、災害援助用パンダナ他)	29万円
7	宇佐市障がい者共同受注協議会	小型クローラ運搬車購入費	24万円
8	大分言友会	第40回言友会九州大会inおおい開催費用 (吃音克服のための勉強会、会員相互の親睦と助け合いを目的とした交流会)	10万円
計	8団体		210万円

【宮崎地区】応募総数 26団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	オレンジカフェみやこんじょ	認知症の介護をしている方を対象に認知症カフェ研修会を開催するため、会場費や広報宣伝活動費等。	30万円
2	G音楽たい	熊本で起きた地震への災害ボランティア活動のための交通費等。	30万円
3	Azul都城FC	フットサル、サッカー巡回教室、八木健太郎元プロフットサル選手によるフットサル教室開校に向けた広報物作成費用やスタッフ指導料・ボール購入費用等。	20万円
4	チャイルドラインみやざき	18歳までの子ども専用電話「チャイルドライン」の開設に向け子ども専用カード発行等消耗品購入費用等やボランティア養成講座実施のための講師謝金。	30万円
5	春日台「いこいの広場」	高齢者を対象に公演会・講演会・バス旅行・調理実習・救急救命法の実施、上記イベント参加に向けた支援活動や生活補助活動実施のため、講師謝金やカラオケ機器購入、調理実習費用等	18万円
6	宮崎県障害者卓球連盟	「夢つながる障害者卓球」による障害者卓球競技の底辺拡大及び普及・振興事業のための物品購入や講師謝金等。	20万円
7	木花相撲踊り保存会	木花相撲踊り保存・伝承活動のため屋外用放送設備の購入と用具の修理費用。	30万円
8	MSC(宮崎のステキなタップダンスクラブ)	転倒予防のための簡単なタップダンスとロコモーショントレーニングでの体作りを伝えるため、会場使用料や講師謝金等。	20万円
9	ひむかおひさまネットワーク	宮崎工業高校と連携して行う節電機材の開発・製作・実証活動のための指導者謝金や材料費購入費等。	12万円
計	9団体		210万円

第13回九州ろうきん「NPO助成」助成団体一覧表

【鹿児島地区】応募総数 34団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	鹿児島県青少年国際協力体験事業実行委員会	青少年を開発途上国に派遣し、ホームステイや学校、施設での交流を通して相互理解を深め、海外協力隊の活動現場の視察や活動を通じて、国際性豊かな人材を育成する。	10万円
2	奄美舟こぎ協会	毎年夏祭りで行なわれる「舟こぎ競走大会」を子供から高齢者まで楽しめるイベントとして普及・継承していく。	30万円
3	おやゆび姫	高齢化する地域で、互いに支え合うための協力団体を確保し、高齢者同士が楽しめるプログラムを開催する。	20万円
4	日本てんかん協会鹿児島県支部	2017年1月ごろ奄美市で開催する「てんかん医療講演会」で、DVD上映、専門医の講演、意見発表、医療個別相談などを行い、正しく治療する知識の啓発を行う。	30万円
5	グリーンフサポーターズ	「貴方もご先祖も無縁遺骨にしません」と啓発し、格安で斬新な「孟宗有縁墳墓」を構築し、現在351家分の御遺骨を埋葬する墳墓で「無縁遺骨ゼロinおおすみ」をめざす。	15万円
6	かごしま文芸研	県下各地で行なうカルタ大会の企画・運営に関わる活動。子どもの健全な「遊びなかま」が形成される。老人施設で笑いや話題を喚起するなど健康増進に寄与する。	30万円
7	心音	認知症カフェを開催し、行き場のない認知症初期の人、認知症者、その家族を見守る地域の人々が気軽に集える居場所づくりと音楽療法で高齢者の元気をつくる。	15万円
8	モノモノウカンププロジェクト	県内外の子供たちおよび子育て世代を対象として、物々交換イベントを通じた子育て世代のコミュニティの活性化を行う。	16万円
9	ゆずり葉の郷	不登校、非行、ひきこもり等、深刻な悩みを抱えている青少年を対象に、身近にある奄美大島の自然を守る海浜清掃を通じて、達成感やコミュニケーション能力の向上を図る。	30万円
10	ミュージカル劇団エルフシアター	2017年1月〔はじめてのミュージカルin(ぼんかん)〕を開催し、子供たちが知っている童話を、台詞や歌、ダンスを取り入れたミュージカルという表現方法で観劇する。	14万円
計	10団体		210万円